

平成 25 年度 事業計画書

平成 25 年 1 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日まで

一般社団法人エル・システムジャパン

1. 事業実施の方針

相馬市復興計画にある「音楽を通して生きる力を育む事業」の実施にあたって、市教育委員会からの要請に基づいて、下記の事業を実施する。また、これらの事業実施、モニタリング、及び、他地域での活動展開を想定し、必要な各種広報、資金調達、調査活動を計画する。及び、寄付者にとって更なる便宜を計るための環境整備の一環として、公益社団法人化を目指すこととする。

2. 事業の実施に関する事項

非営利型の一般社団法人法に関わる事業を実施する。

相馬事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
楽器修繕・購入	今後、市内他小・中学校での活動の展開(バイオリン教室、木管教室)のために必要な楽器の購入。昨年度同様、個人・法人からの寄贈、及び、日本ユニセフ協会からの直接支援を調整していく。	2～12月	市内対象小・中学校	左記の小学校の児童	500
音楽専門指導者の派遣	中一小、八幡小、及び、中学生希望者向け弦楽器指導、桜丘小、及び市内各校授業における合唱指導、桜丘小、及び市内各校授業における金管楽器指導、鑑賞教室を中心に支援を継続する。また、今後の要請(幼稚園、保育園含)にも、地元人材(主に管打楽器、邦楽指導)を中心に対応していく。	1～12月	市内対象小・中学校	左記の小学校の児童	6,200
エル・システム式プログラムの実施に関する技術支援、管理運営業務	エル・システムジャパンの代表理事、他必要とされる外部専門家による技術支援(例：作曲教室)、及び、相馬コーディネーター、アシスタントによる管理運営。	1～12月	市内対象小・中学校	左記の小学校の児童	10,000
他、上記を実施するための必要な支援	相馬指導者のベネズエラ、米国視察研修	未定	ベネズエラ、米国	相馬指導者	2,000
	大学、専門機関等との連携による研修制度、モニタリング評価体制づくり	2～12月	相馬		4,000

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
	エル・システム関連の必要な技術の向上のための講習会（相馬：3月27日）、研修会（予定）（相馬：8月）を、ベネズエラ、米国のエル・システム関係者の協力のもと実施。	3～8月	市内対象小・中学校	左記の小学校の児童	3,000
子どもオーケストラ設立準備	非常勤の音楽監督の任命、事務局体制の準備等	10～12月	市民会館	市内対象児童	500

他地域での活動準備のための事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
各種事前調査	対象地での関係者聞き取り調査、体制づくり準備	2～12月			1,000
楽器修繕・購入	新規支援対象地での活動（未定）	10月～			100
音楽専門指導者の派遣	新規支援対象地での活動（未定）	10月～			400

広報資金調達事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
各種広報活動	英国出張（ロンドンでのエル・システム関連の会議出席、各関係者と会談）。他関連会議出席。	3月12～17日	ロンドン、他		700
	Changing Lives 日本語版出版発表会、レセプション（東洋経済）	4月以降	未定		100
	日本-ベネズエラ 75周年記念事業（KAJIMOTO エル・システム室調整）	3～10月	東京、他各都市		68,000
各種資金調達活動	チャリティーガラ with バスケ&東京フィル	7月15日	東京		200
	桜丘小金管&合唱部@東京ドーム	7月9日	東京		200
	他、恒常的な資金調達活動（マーケティング、オンライン寄付システム運営）	4～12月			1,500